

【スローガン】  
楽しみ7分、活動3分  
をいつも心に、仲間の  
輪を広げよう

# 年金者大阪 しんぶん大阪

全日本年金者組合 大阪府本部  
〒530-0041  
大阪市北区天神橋1-13-15  
TEL06[6354]7207  
FAX06[6354]7746  
Eメール  
info@o-nenkin.com

ロシアは侵略戦争をやめよ

国は物価高騰に見合うよう年金を引き上げよ

大阪府・市はカジノ推進をやめよ

## たたかってたのしんで 年金者組合 いつまでも健康で仲間と共に



2024年の

新年を迎えて

府本部執行委員長

加納 忠

新年あけましておめでとうござ  
います。

すべての組合員のみなさまには、年金者組合運動を、大きく支えていただいています。あらためて深く感謝申し上げます。「人間であることを消し去る戦場」が当たり前のようにテレビにあふれ、ともすれば孤立しがちな今の社会状況のもとで、地域から人と人のつながりを深め、ともに楽しみ、助け合う年金者組合の取り組みは、「人間らしい社会」に欠かせないものと実感しています。

私たちが12年前に取り組んだ「大阪から東京へ！かがやけ命の行進」での『年金下げるな』の訴えは、沿道の庶民の共感を実感しました。今年は、この運動を踏まえた年金引き下げ違憲裁判大阪事案最高裁判決を迎えます。

大阪万博、夢洲カジノIR反対の声、「庶民の身を切る改革、万博・カジノのち」の維新政治でいいのか？の声も広がっています。住民の切実な声にこたえる取り組みで仲間を増やし、実りある年でありませうように！

写真は昨秋に淀屋橋で行われた年金一換

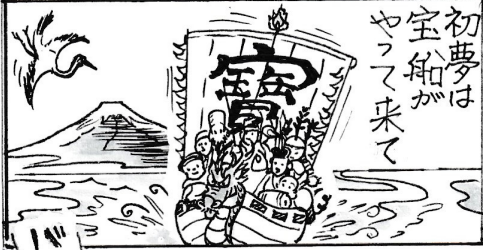
### 試金石

今年は大衆議院解散がいつになるか気になるところです。昨年

11月の世論調査で岸田内閣の支持率がすべて全国紙で過去最低になりました。さて今年4月から3年間の第9期介護保険料の試算が府内各市町村から発表され、パブリックコメントの募集が行われています。(済んだ自治体もあり) 保険料の引上げと負担増に「もう耐えられない」という怒りの声を反映させましょう。国保も府統一化の最終年度になり、後期高齢者医療保険とともに保険料の引上げです。介護、国保とも日本一高い保険料です。年金は2・6%程度の引上げが見込まれますが物価高に追い付かず実質目減りです。総選挙で政治を変えなければ「失われた30年」はまだ続き、より一層国民を苦しめます。

(K・I)





3コママンガは堺北支部 金森丸人さん作

- 1 (月・休) 元日
- 6 (土) 小寒 寒の入り
- 7 (日) 七草 つめ切りの日
- 8 (月・休) 成人の日
- 9 (火) 支部代表者会議&つどい
- 11 (木) 新月 鏡開き 塩の日
- 13 (土) 大学入学共通テスト
- ~14 (日) ◎台湾総統選
- 15 (月) 小正月 小豆がゆの日
- 17 (水) 防災とボランティアの日 (阪神淡路大震災1995年)
- 18 (木) 土用の入り 初観音
- 20 (土) 大寒 二十日正月
- 26 (金) 満月 文化財防火デー

# くらしの暦

2024年 1月 睦月



国連は2024年を世界休戦年と発表 すべての戦争行為は休止されることに

## ひと足早く 2024年 くる NEWS がも

高宮信一の時事漫画より



気象庁が「秋」の消滅を 発表 日本は4季から 3季の時代に入る



政府の度重なる沖縄県 無視に対しいつに 琉球自治区を宣言



防衛省は「墜落」という 文字を無くすことに決定



将棋の藤井八冠、AI 棋士に タイトルすべて奪われる

2024年は辰年。十二支の辰は龍(竜)を意味します。竜は中国でうまれ、日本を含むアジア全域に広まった伝説上の生き物。角、ひげ、鱗があり、顎下に宝珠を抱えています。雲を起し雨を降らせる力を持ち崇められてきました。

龍、朱雀、玄武、白虎の四神は日本にも伝わって来ました。奈良県明日香村のキトラ古墳のものがある。石槨内壁の東壁に青龍が描かれています。

ヨーロッパのドラゴン(竜)も伝説上の生き物。翼や鱗を持ち、口から炎を吐きます。いずれも竜は力強い存在。

京都の妙心寺の法堂の天井に狩野探幽作「雲龍図」が広がっています。建仁寺の法堂天井に02年に描かれた小泉淳作「双龍図」も大迫力です。また、南禅寺法堂にもあります。

# 2024年 辰年 力強き龍



# 支部の実践

## 富田林市

### 保育園・市立幼稚園の大幅削減案を止めました

富田林市は昨年の5月、少子化による未就学児減少などを理由に、私立幼稚園と保育園の「再配置計画・市立幼稚園13を4園にする統合案」を公表し、パブリックコメント締め切り日の翌日6月13日に議案上程。案の発表から2カ月で市議会総務文教委員会で維新公明、自民などの賛成多数で可決されました。市の「拙速で強引な進め方に保護者・住民が反対の声をあげ短期間で一万七千の署名を議会に提出。年金者組合支部も、条例の継続審議を求める要望書を議会に提出し、各会派回りや署名活動と各幼稚園の門前宣伝行動に多くの組合員が参加しました。」

市内で「地域の宝を守れ」の声が急速に高まる中、7月7日の本会議で条例改正案が全会一致で否決されました。若い保護者の力と、それに協力する住民の力が議会を動かす結果となりました。

若い保護者の力と、それに協力する住民の力が議会を動かす結果となりました。



# だれもが安心して暮らせるまちづくりをめざして



# 特集

## 枚方市

### 高齢者の外出支援策を

近隣市の中で唯一、「外出支援制度」がない枚方市で、支部が中心になり市内の各団体に呼びかけ「高齢者の外出支援策の拡充を求める会」を

結成。会は駅前署名宣伝や「署名はがき」付きチラシの配布や学習会など取り組んできています。市民からは「買い物や病院に行くのにバス停まで遠い。小型のバスでも運行してほしい」「外出すると元気が出る。小型のバス代を安くしてほしい」など、切実な声寄せられています。

### 市長!! この切実な声を受けとめて

### すぐに実現してください



### 要望署名を提出

~さらなる署名にご協力を~  
これまで集まった2433名の署名を市に提出しました。  
市に署名とともに切実な声を届く市長との懇談の場を設けるよう要望しました。

高齢者にとって買い物、医療、憩いの足を確保することは重要な課題です。高齢者の社会参加や健康作りと共に買い物や飲食での地域経済効果も他市で実証済みです。

# 安心して暮らせるまちづくりをすすめ 地域の協力協同を広げよう

## 大阪市

### 万博・カジノより暮らし優先を

大阪市内支部協議会は、市政全般にわたって加盟する「大阪労連大阪市地区協」・「大阪市対策連絡会議」・「大阪市をよくする会」・「大阪市国保をよくする会」などと連携を深め運動に積極的に参加し協同をすすめています。

## 忠岡町

### 巨大産廃処理場を計画



「町」として日本一面積の小さい忠岡町で、維新町長が巨大産廃焼却施設の誘致計画を進めています。町の一日分のごみ約20トンと全国から180トンを集め、2200トン焼却できる巨大施設建設です。

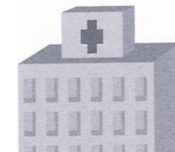
## 岸和田市

### 学校の統廃合を狙う 維新市政

維新市政下で、保育所・幼稚園・小学校の大削減計画がすすめられ、更に2020年12月に小中一貫教育方針を突如出してきました。これに対し、支部のメンバーも呼びかけ人になり、昨年7月に個人参加の市民の「華の会」を立ち上げ、子どもたちの健やかな成長と幸せを願い、だれもが住みやすい岸和田を目指し、維新市長に小中一貫校の白紙撤回を申し入れ、市長選挙も視野に取り組みを進めています。

## 箕面市

### 市立病院は公立直営で



箕面市が市立病院の移転建て替えを機に、病院を民営化(指定管理)しようとしている問題で、市民の命の砦を守ろうと、一昨年「箕面市立病院を守る会」を支部も参加し結成しました。

## 堺市

### 戦争展を 18年間共同開催



『かがやけ憲法 みんなで平和のバトンをつなごう』と、堺平和のための戦争展を毎年8月に開催。主催は、年金者組合も入る市民団体40団体で実行委員会を作り、堺空襲から60年となる2005年から毎年開催しています。

## 島本町

### 町長とくちくちのべ 毎年懇談

町長との懇談は毎年、支部からの要請によっておこなわれています。昨年の懇談では、介護保険制度改悪問題や加齢性難聴者の補聴器購入費助成問題、開発と街づくり、高齢者の交通権などについて意見交換しました。



## 高槻市

### 活動拠点ができました

組合員から「亡くなった母親が住んでいた家を組合で利用して」と話があり、駅から近くの静かな住宅地の一戸建て住宅です。畳・壁など改装し、椅子など全て組合員から無償提供です。新たな拠点で美術クラブ、小物作り、大人の塗り絵などのサークル活動や会議などの、いつでも使える組合員のたまり場ができました。仲間が気軽に立ち寄り、美味しいコーヒーを飲みながらおしゃべりをする「お茶会」も始まりました。次は、市民のたまり場を。

## 河南ブロック

### 路線バス廃止 市民の足守れ

富田林市、太子町、河南町、千早赤坂村を走る路線バスを運行する金剛自動車が9月に突然12月で廃止を発表。ブロックでは急遽各支部が、地元4市町村長に「路線バスの維持」の緊急の申し入れを提出し、公共交通の危機に年金者組合は立ち上がっています。

まちづくり運動の一端を紹介しています。

府本部まちづくり推進部監修

# 女性部だより

## 新しい年 私の抱負

新しい年を無事迎えられ身も心も引き締まる思いです。新しい船での航海も半年が過ぎようとしています。ロシア・ウクライナ戦争も終結しないまま昨年10月には中東で戦争が始まりました。大勢の無辜の命が奪われ惨劇と非劇が繰り返されています。国内でも負けず劣らず騒動が次から次へと目白押しです。大臣の更迭にはもう驚かなくなりました。ただオスプレイ墜落事故の件は今後絶対にあつてはならないと思います。昨今楽しい、嬉しい話題があまり無かったように感じるし聞こえてもききませんが今年こそ自身にも女性部にも良い年であるよう努めて行きたいと思えます。

柏原 美子



ウクライナでガザで戦火が収まる心配がありません。今年こそ平和を実現し多くの子どもや女性達が命を脅かされることのないように世界の知恵を集めたいです。日本では介護保険の改善が目前です。頑張つて阻止しましょう。

渡辺 恭子

6回目の年女です。膝が痛くてもうダメかな、と思つていたのに府本部の役員になり仕事のよう

に大阪まで通つたら不思議に元気になり脳も活性化し楽しくなつてきました。高齢女性の幸せのため頑張ります。

中西 久美子

「独りぼっちの老人をなくそう」皆と楽しみを共有し繋がる。今まで生きてきた人生の重みを束ねて大きな力にすし皆が平和に安心して暮らせるように。大阪府の女性たちのパワーをより大きなものにしていく今年もそんな一員でありたいです。

信藤 恵子

辰年の今年は翔龍のように。低い年金、貧困など女性の諸問題やジェンダー平等に取り組み仲間を増やしたいです。

入江 いづみ

異常な暖冬かと思えば北日本の突然の大雪など身近に感じる気候変動、世界各地で続く戦争や紛争、国内では、カジノ万博、パー券裏金疑惑など国民不在の政治、課題はおおいですが楽しみ7分です。やってみましょう。

古田 郁子



山口県にて開催された日本母親大会

新年は初日の出を迎えることからスタートします。初日の光を受け「今年1年しつかり生きていこう」と自分に誓います。これが私の抱負です。「出来れば心穏

吉田 由美子

何より健康に過ごせること。そのためウォーキングやハイキングなどの運動をする。バランスの良い食事をとる。戦争が早く終結してほしい。大勢の女性や子どもたちの大切な命をこれ以上奪わないでほしいと強く望みます。

松岡 まき美

支部ではまだ青年部扱い。私は昨年支部長を拝命しました。無事コロナ禍を生き抜いた。仲間の体力は低下し対面で話したいという思いは膨らんでいる。油断ならない情勢に抗いつつも皆が気楽に安全に楽しめる活動を今年も工夫していきたい。

大橋 ひろみ

## 第68回日本母親大会IN山口

11月25日、26日に山口県で開催された第68回日本母親大会に参加しました。1万2千人以上が参加し全体会も分科会も文化行事も感動の連続でとても素晴らしいく元気を一杯頂きました。「命を生み出す母親は命を育て命を守ることを望みます」のスローガンの言葉がとても好きです。現地での参加は久しぶりで「戦争でなく平和



清末愛紗先生

を」と行動する女性たちが集つた前で「戦争は最大の暴力です、ただちに停戦を日本は加担するな」と呼びかけました。23年間パレスチナ問題に取り組んでいる室蘭工業大学大学院教授の清末愛紗さんが「あらたな戦前に抗する」と題して記念講演を行いました。長いあいだこの問題に携

### お知らせ

第6回女性部委員会  
1月17日(土)13時30分、  
グリーン会館6階  
★14時45分から新年会  
を開催します。  
宣伝行動1月・2月  
は中止します。

豊中支部 入江 いづみ

# 旅の思い出

## 綺麗な清流

### 奥入瀬溪流

#### を歩く

寝屋川支部

中島 由美子

青森県を流れる奥入瀬溪流には大小様々な滝がたくさんあります。

溪流に近い奥入瀬溪流ホテルに一泊して翌朝いざ出発。奥入瀬溪流には初夏と秋に行きました。初夏の奥入瀬はみずみず

しい緑でいっぱい。秋は色とりどりの美しい紅葉の中を歩きます。歩行時間は約3時間。距離約8kmです。

下流から上流に向けて歩きます。アップダウンがほとんどなく溪流沿いの道は歩きやすいです。綺麗な清流を見ながら歩くことも洗われるような気がします。自然の中いると森林浴を感じます。曇井の滝から始まり、不老・白糸・白絹・双白

髪4つの滝を総称して「一目四滝」と呼ばれて

いる滝を見ながらどんどん歩きます。

マイナスイオンが  
いっぱい

最後に一番大きい銚子大滝に出会います。マイナスイオンを浴びるってこういうことかなと思いましたが。調子大滝の横の道を登ると道路がありません。その向こうは広々とした十和田湖でした。奥入瀬溪流は十和田湖から流れていたのです。そのことを知らなかった私はびっくりしました。

旅の思い出の一つにと、十和田湖の遊覧船に乗りました。爽やかな風でした。

私は新日本婦人の会と農民運動全国連合会の産直運動に参加しています。自転車の前かごとにお米10キロ載せて、新婦人の会員さん宅へ配達した時のことです。

## 共済だより

用事を終えてすぐ帰ればよかったです。いつもより長話になってしまいました。いざ帰ろうとしたと

### 配達先の乗用車に傷を付けました

いたため自転車が倒れ、配達先の息子さんの乗用車に傷をつけてしまいました。個人賠償責任

共済」に加入していたので全額支払うことができました。解決するまでお互いに気遣いして2週間ほど気分が落ち込んでいました。

東住吉支部

伊藤 照代

## サークル・行事紹介

# ハーモニカクラブ 高石支部



浜寺公園での花見イベントに参加

何か新しいことをやってみようかと2022年10月に声掛けし、

とりあえず5人でハーモニカクラブを立ち上げました。クラブ名は「フォルテ (f)」

音楽記号で強く、です。元気が出る響きでいいと思います。

ハーモニカはみんな小学校以来なので音階練習からスタートして簡単な童謡や唱歌の演奏を始めています。

吹いて、吸つてとちよつと苦しくなることもありますが、肺を鍛え健

康にもいいですよ。「一緒に始めてみませんか」とはじめて一

年が過ぎました。今は1月に開催される支部「新春の集い」に向け練習に励んでいます。

岡原 美保

ハーモニカクラブ「フォルテ」は

1周年になります

現在9人で楽しんでます。私のレビューは2023年3月の浜寺公園での花見イベントへの参加です。花

見の方々もハーモニカ

に合わせ一緒に歌われ、初のアンコールの声も出しました。

終わりの挨拶に中谷支部長からも再アンコールのお声がかかり、皆様方と楽しいひと時を終えました。こんな形で皆様方に楽しんでいただき、お役に立ち、

サークル活動は年金者組合の活性化の一つでもあります。私は年金者組合に加入してハーモニカ(フォルテ)に参加

できてよかったです。つくづく感じています。

鶴田 雅子

# 年金者ぶんげい

## 俳句

独居老人桜紅葉の下でパン  
住之江支部 三井 淳一

川底に枯れ葉のアート雲流る  
高槻支部 埴淵 勝子

日溜りで読書のしたき小春かな  
富田林支部 見田 三郎

小鳥来る句に親しみて米寿かな  
高槻支部 岩淵喜久代

秋鯖や庶民の味方遠さかる  
西淀川支部 鳥井 久子

窓しめて芸事励む秋深し  
堺北支部 辻 てい子

黄落やチエロ低奏の聞こえくる  
岸和田支部 中川美智子

羽子板やお米に代わること無きよう  
東淀川支部 鷺尾八重子

## 川柳

なし崩し民の権利をないがしろ  
高槻支部 中岡 章

退くも進むも地獄夢の島  
太子河南支部 浅田 敏

異常なく優秀今の保険証  
堺東支部 堀西 和子

走ること忘れていたら明日こない  
羽曳野支部 浦 かつ美

関西が少し元気にアレおかげ  
富田林支部 辰巳 愼二

セピア色祖母の写真と同年  
高石支部 西野 敏美

物価高夕刻値引き狙い買い  
堺北支部 古賀 光政

押しピンもカメムシに見え大発生  
吹田支部 向井 邦子

## 短歌

シニア病院未熟児たちは生を受け生きてと願  
うも電気は消えぬ 高槻支部 吉村智世子

又一人アドレス帖より名の消えて賀状書く夜  
の木枯らしの音 河内長野支部 才竹きみ子

木犀の小花散り敷く秋の道わらわら落ちる帽  
子の上に 高石支部 大西 博美

ピカドンと綽名されたる級友ケロイドの脚ト  
ラック制す 箕面支部 和田 稔

とどまらぬ物価高騰に秋の風「セルフレジ」  
戸惑いつ税払う 岸和田支部 垣内 輝子

薄桃の花にひかれて近寄れば盗人萩の足下を  
襲う 吹田支部 中西 清美

難聴を幸福とせん時として込み入る話は聞か  
んこととす 堺北支部 大西 孝子

(文芸欄は編集部選。投稿や各支部発行の機  
関紙に掲載された作品を紹介しています)

## 裸足になつて



## 思い出の映画・号泣した映画・もついちど観たい映画

この映画の舞台は、彼女たちにダンスをお  
北アフリカのアルジェリア。ヒロインの少女  
フリーリアは、バレエだていく。  
ンサーをめざしている アルジェリアはイス  
ラーム国家で、女性の権  
利は著しく抑えられて  
折、喋ることもできな  
くなくなった。絶望したフ  
リアは、リハビリ施設  
でさまざまな傷を抱え  
た女性たちに出会い、  
フリーリアはこんな社会  
の開放にダンスで挑戦  
しているのだ。  
1970年代のはじ  
め、アルジェリアの独  
立運動を描いた「アル  
ジェの戦い」という映  
画をみて植民地支配を  
打ち破る人々のたたか  
いに感動したことを思  
い出す。その後アルジェ  
リアでは1990年代、  
「暗黒の10年」といわ  
れる内戦で多大の犠牲  
者を出した。そんな傷  
跡が今も残っている。  
社会の底辺にいる人  
びとが傷つきながらも  
強く生きていくことに  
この国の未来があるの  
だと心に響いた。  
それにしても、日常  
の生活の中にテロリス  
トがはびこる社会は、  
一日も早く変えていか  
なければならない。  
吹田支部 大場 正見

【お知らせ】思い出の映画、文芸作品など、みなさんの投稿を待っています。機関紙部